



新光商事 株式会社
Shinko Shoji Co., Ltd.

2017年3月期決算説明会

- 決算の概要
- 今後の施策
- 通期の見通し

2017年5月23日
代表取締役社長 小川 達哉

資料取り扱い上の注意

このプレゼンテーション資料で述べられている当社の将来に関する見通しは、

現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。

あくまでも現時点での将来予想であり、リスクや不確定要素を含んでいることから、
実際の業績は大きく異なる結果となることがあります。

それらのリスクや不確定要素の主なものは、以下のとおりです。

- ・主要市場（日本、アジア等）の経済状況、消費動向
- ・エレクトロニクス産業の業界動向・技術トレンド等の変化
- ・当社の主要製品市場における需給の急激な変動
- ・ドル等外国通貨の対円為替相場的大幅な変動

決算の概要

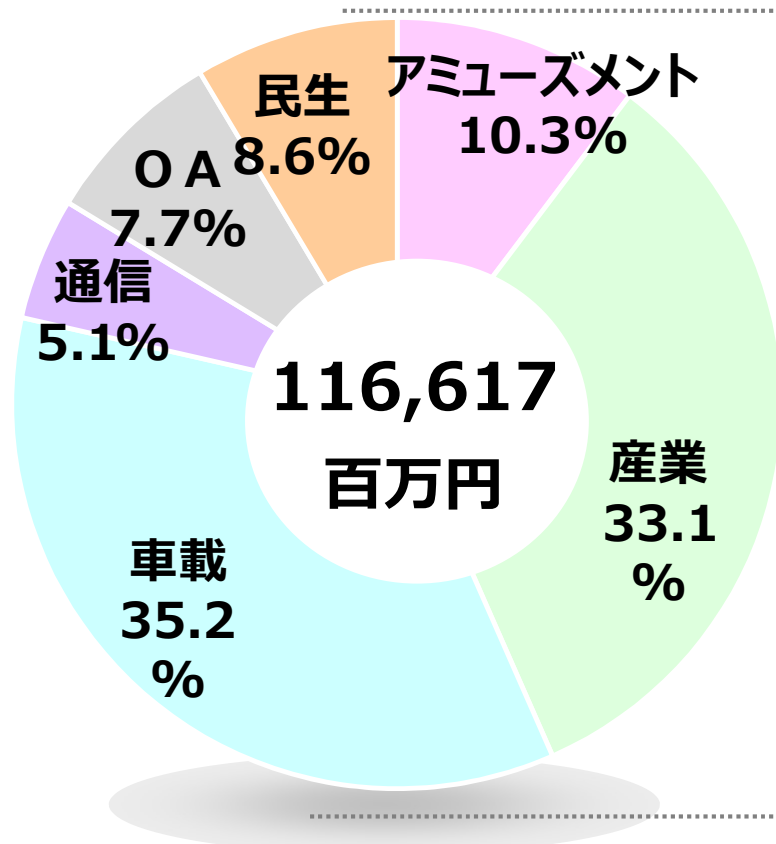
2017年3月期 決算のポイント

**売上高は、前年比で減収となるも、利益率改善により
営業利益・経常利益は、前年比横ばいを維持。
しかし、当期純利益は前年比減益となる。**

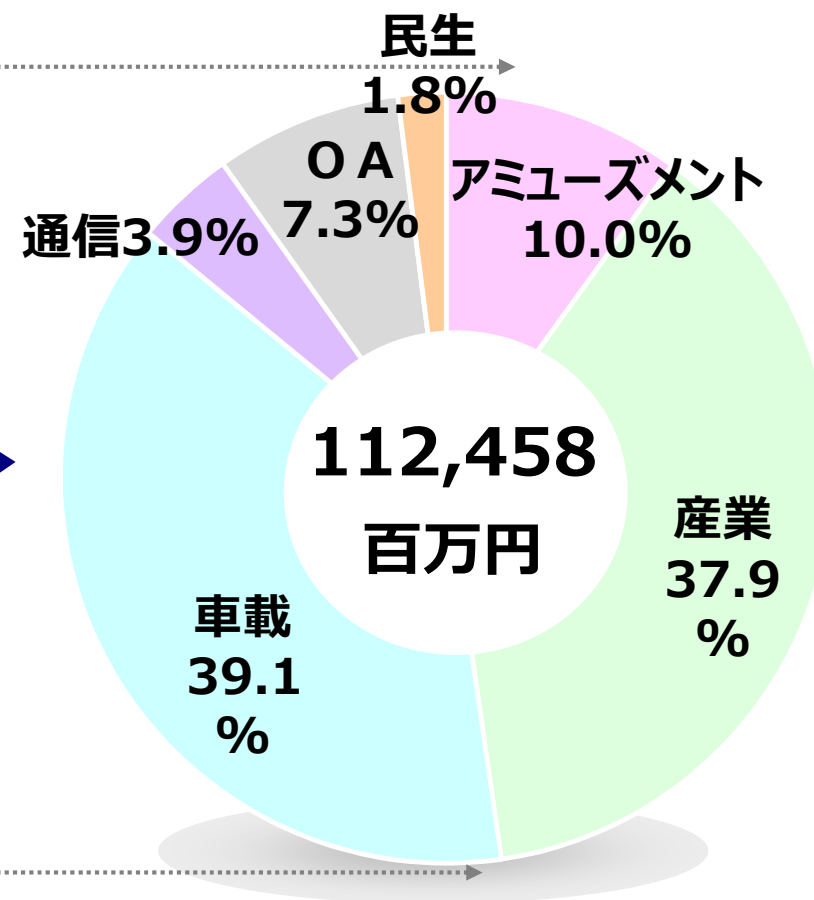
- 自動車電装機器・産業機器関連は、前年比で伸長し堅調に推移。
- 娯楽機器関連は、規則改正後の需要回復を見込んでいたが、予測を下回る結果となり、前年比で売上減。
- 民生機器関連は、スマートフォン用LSIの戦略的商権移譲が完了し、前期より売上減。
- 2016年3月期は、土地売却益の特別利益を計上。
2017年3月期は、特許和解金の特別経費の計上により減益。

分野別売上構成

【2016年3月期】

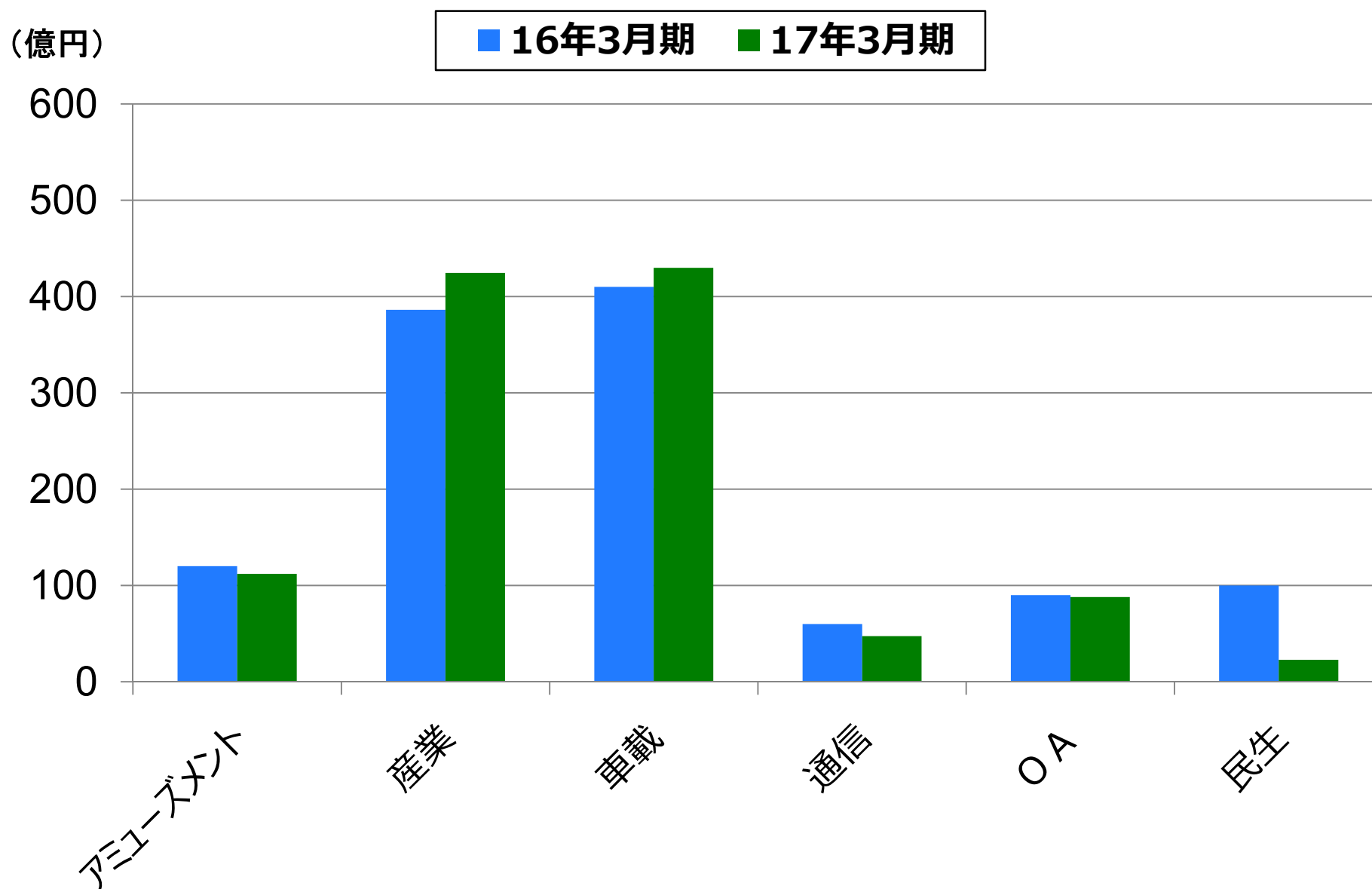


【2017年3月期】



(注) 決算短信のセグメントは電子部品事業、アッセンブリ事業、
その他事業の三種類（後述）。

分野別売上構成（金額対比）



決算概要 前年度比較

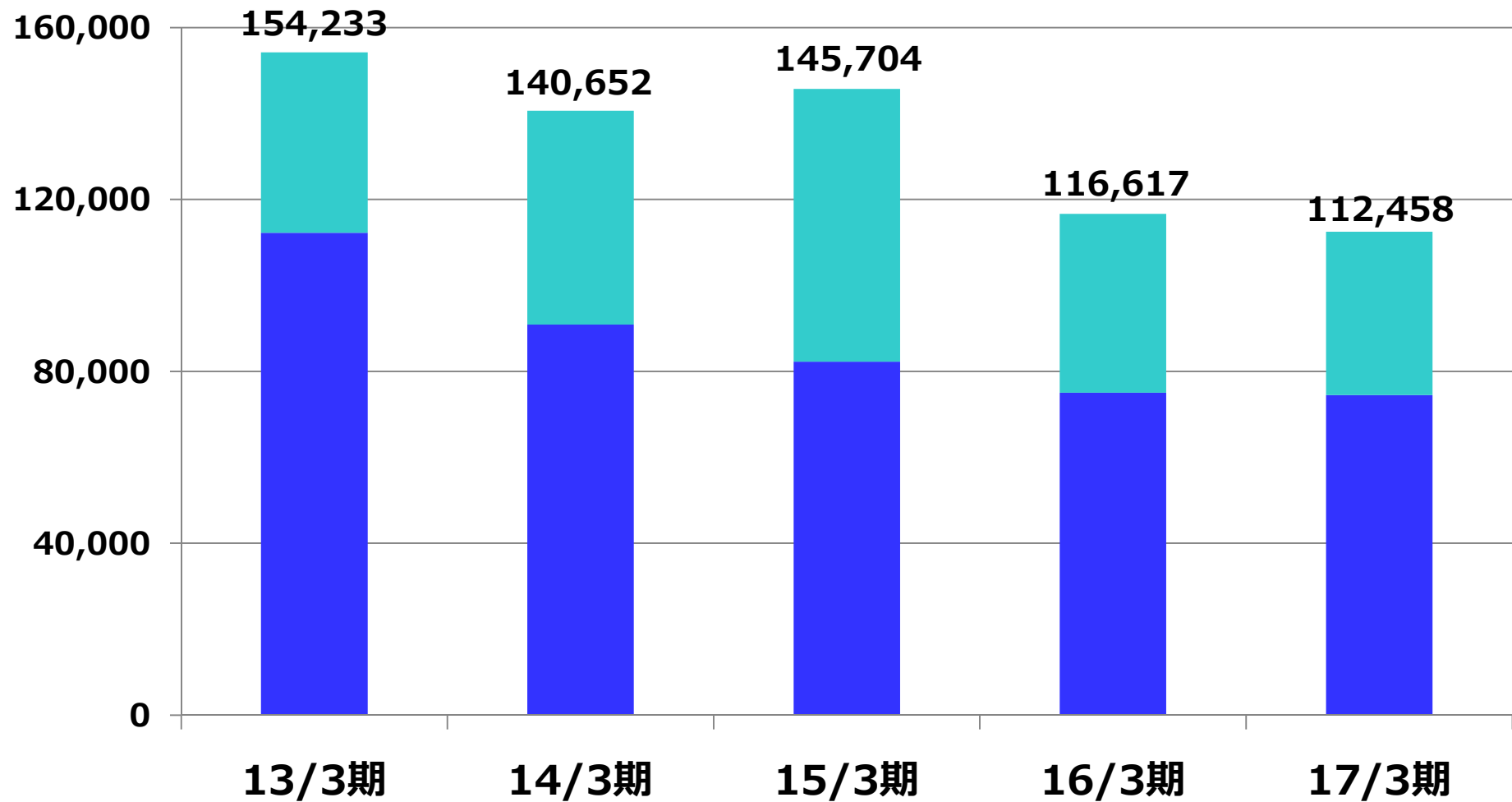
(百万円)

	2016年3月期	2017年3月期	前期比伸長	前期比増減	業績予想 (5/15発表)
売上高	116,617	112,458	96%	△4,159	123,000
売上総利益	9,667	9,748	101%	81	-
販管費	7,496	7,613	102%	117	-
営業利益	2,171	2,135	98%	△36	2,500
経常利益	2,172	2,139	98%	△33	2,500
親会社株主に 帰属する当期純利益	1,768	1,271	72%	△498	1,700
1株当たり 当期純利益	75円53銭	55円83銭	-	△19円70銭	76円07銭
1株当たり 配当金(年間)	40円00銭	40円00銭	-	-	40円00銭

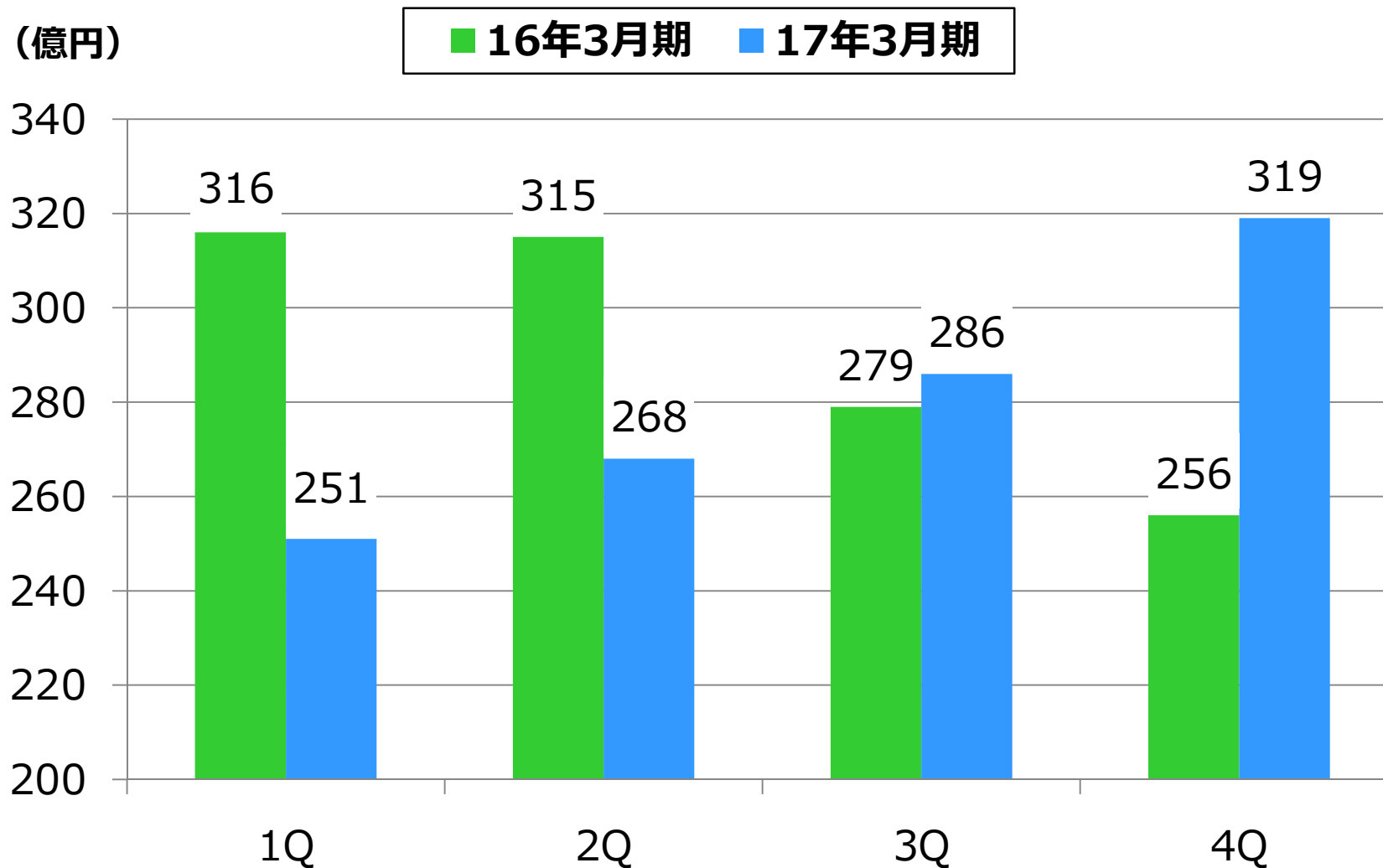
売上高推移

(百万円)

■ 国内 ■ 海外

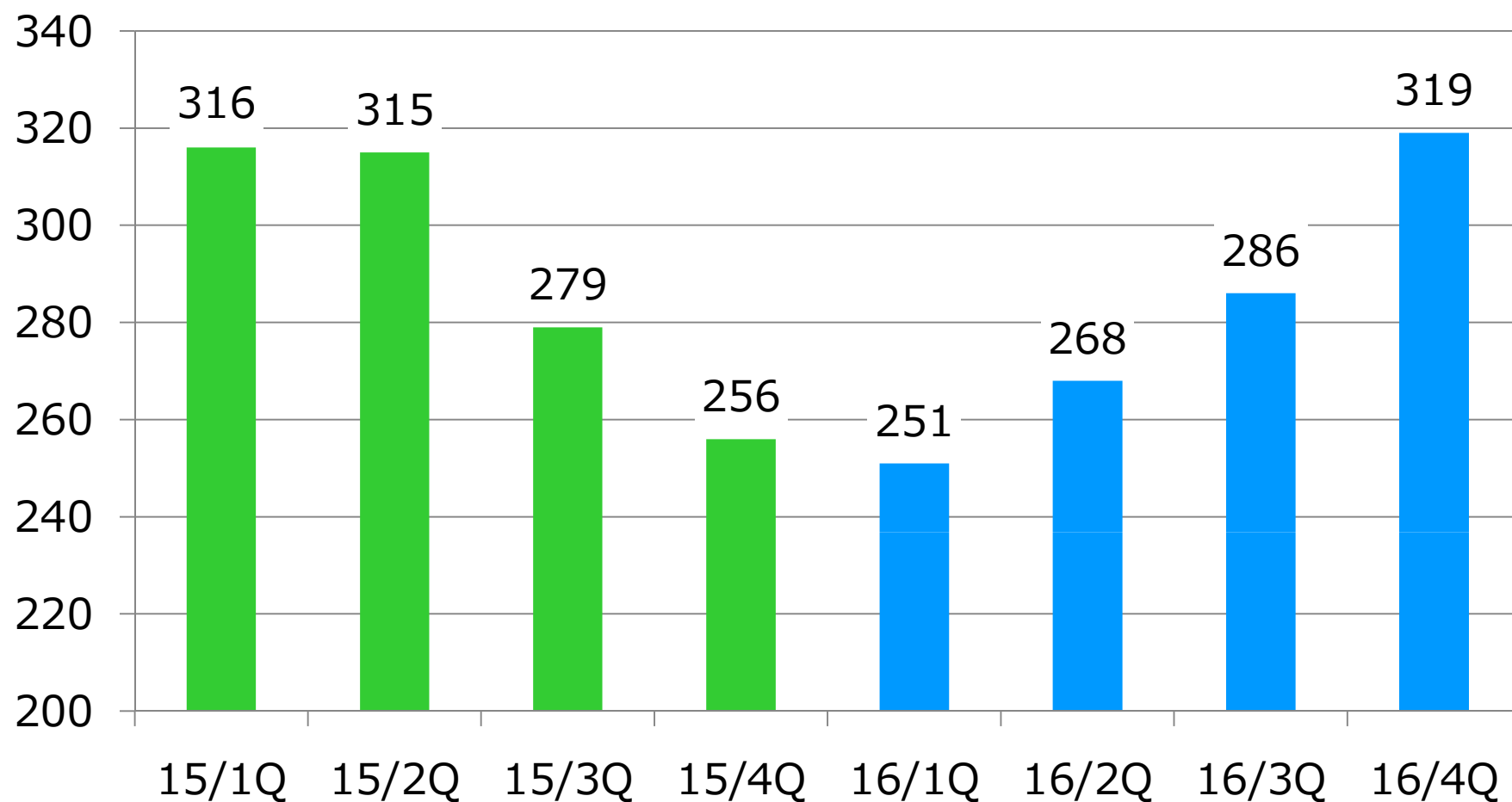


四半期毎売上高 前年度比較



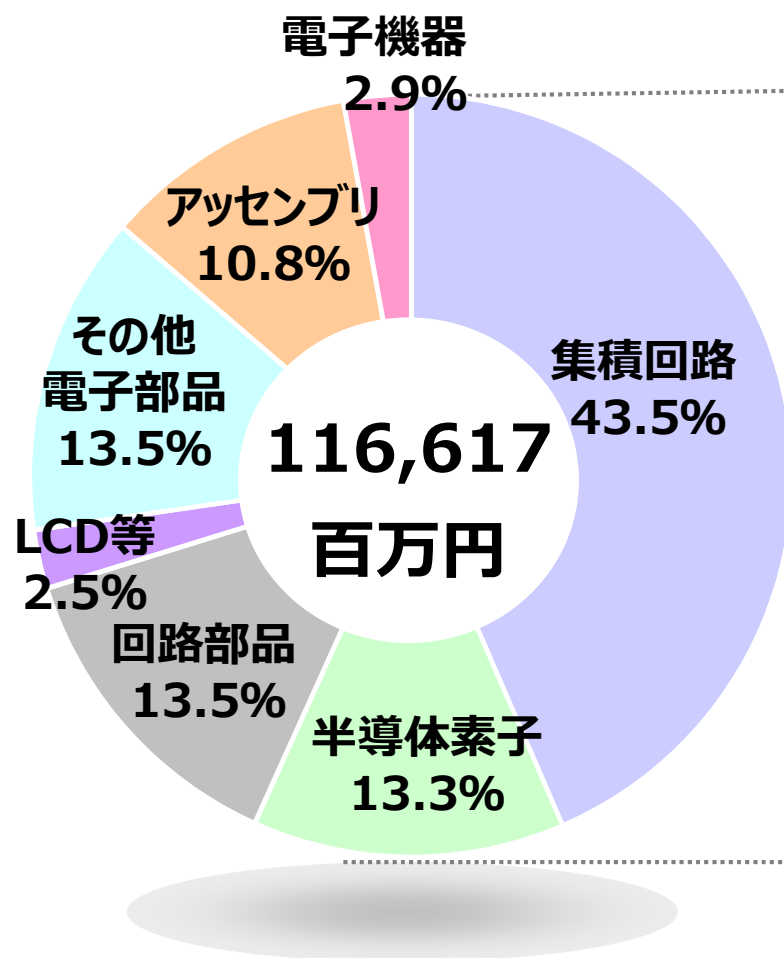
四半期毎売上高 前年度比較

(億円)

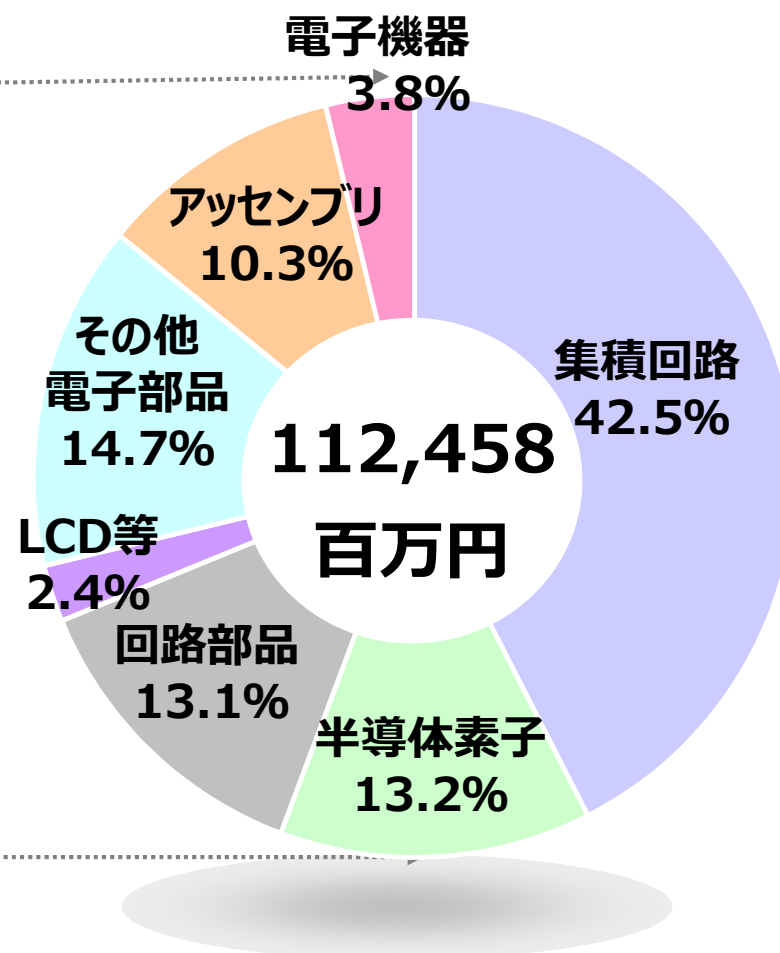


品種別売上高 前年度比較

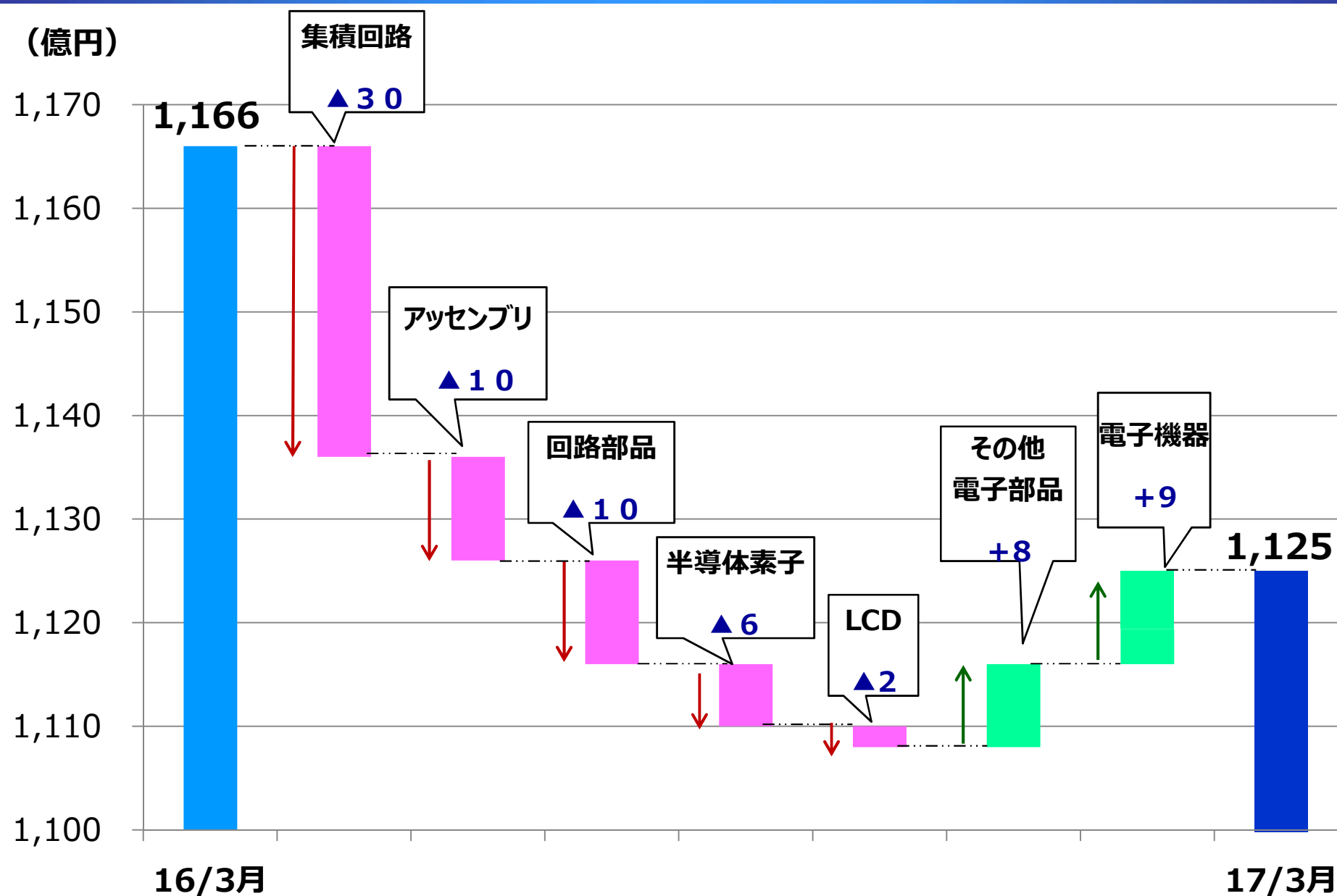
【2016年3月期】



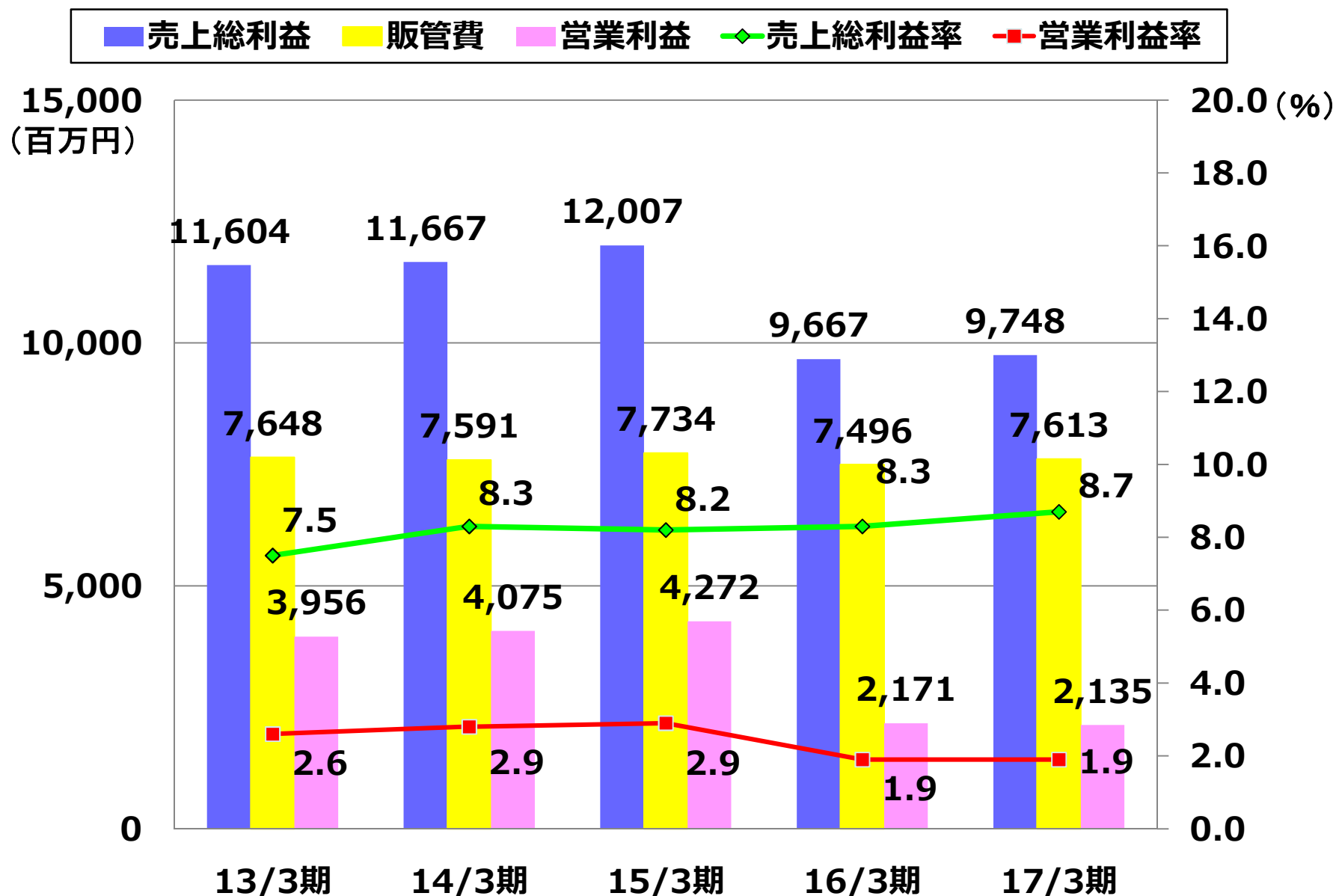
【2017年3月期】



前年同期比 売上増減要因分析



売上総利益/売上総利益率/販管費 推移



営業外損益・特別損益等の主な増減要因（増減分析）

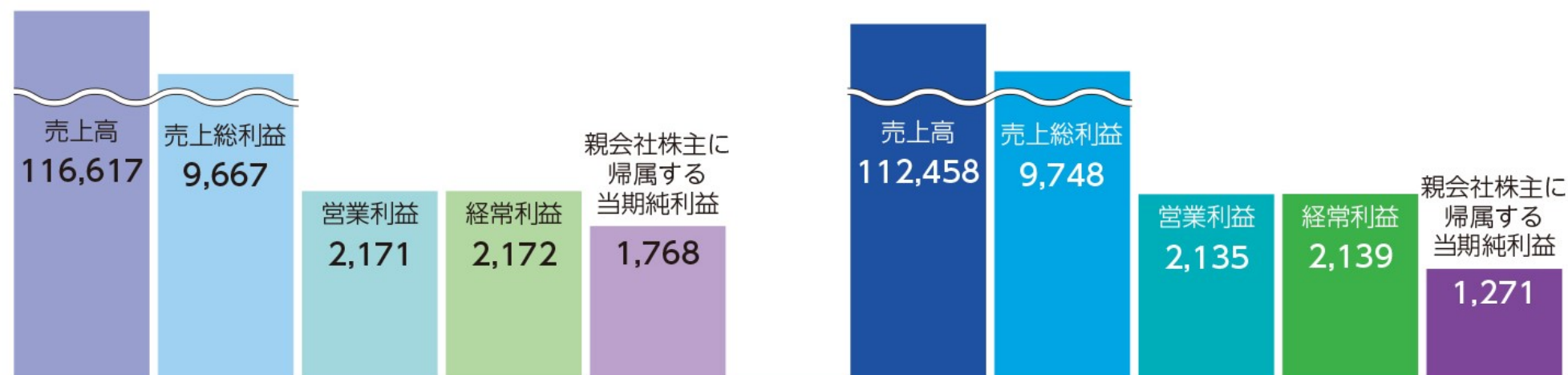
	2016年3月期	2017年3月期	増減額	(百万円)
営業利益	2,171	2,135	△36	
営業外損益	1	4	3	
経常利益	2,172	2,139	△33	
特別利益	661	24	△637	
内、固定資産売却益	661	-	△661	
特別損失	140	327	187	
内、支払和解金	-	300	300	
税金等調整前当期純利益	2,692	1,835	△857	
法人税等	922	538	△384	
非支配株主に帰属する当期純利益	1	25	24	
親会社株主に帰属する当期純利益	1,768	1,271	△497	

連結損益計算書

(単位:百万円)

前期 (2015年4月1日～2016年3月31日)

当期 (2016年4月1日～2017年3月31日)



要約貸借対照表①

	2016年3月期	2017年3月期	増減額	(百万円)
資産合計	77,965	79,687	1,721	
流動資産	72,207	73,644	1,437	
内、現金及び預金	25,784	25,360	△424	
受取手形及び売掛金	22,884	25,726	2,842	
商品及び製品	13,332	13,243	△89	
原材料	436	572	136	
未収入金	9,136	8,416	△720	
固定資産	5,758	6,042	284	
有形固定資産	1,018	1,045	27	
投資有価証券	2,439	2,745	306	

要約貸借対照表②

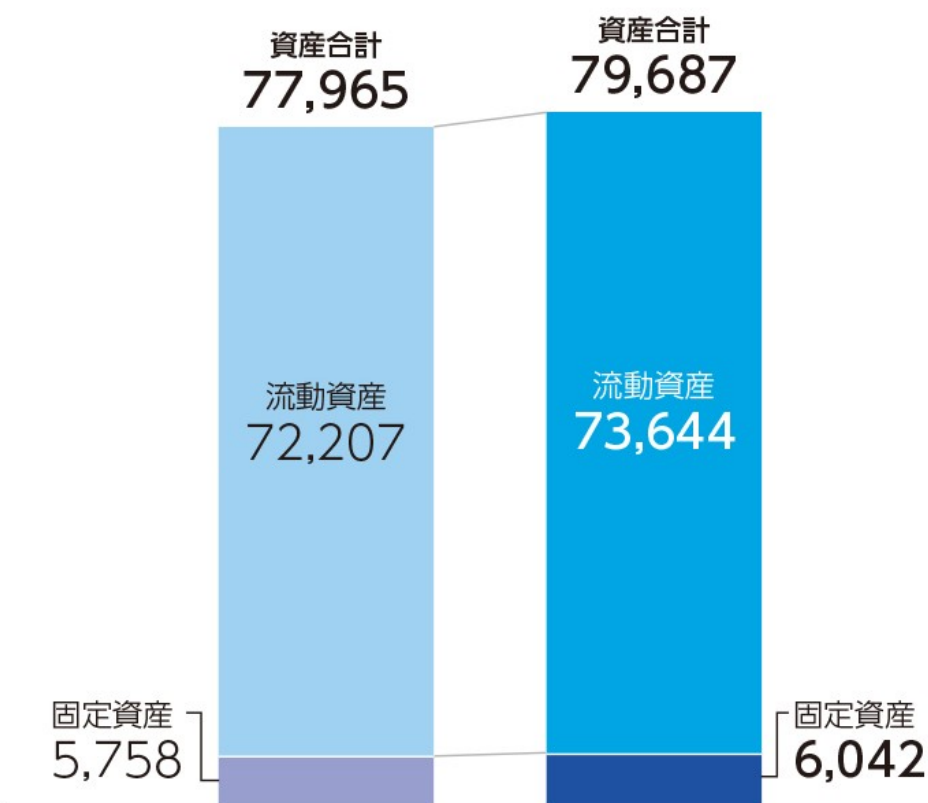
	2016年3月期	2017年3月期	増減額	(百万円)
負債合計	22,218	24,171	1,952	
流動負債	19,909	20,176	266	
内、支払手形及び買掛金	14,015	15,318	1,303	
電子記録債務	0	1,222	1,222	
短期借入金	1,566	1,530	△36	
一年内返済予定の長期借入金	2,500	600	△1,900	
固定負債	2,308	3,995	1,686	
長期借入金	600	2,500	1,900	
純資産合計	55,746	55,515	△231	
内、資本金及び資本剰余金	19,235	19,235	0	
利益剰余金	36,906	37,251	345	
自己株式	△2,207	△2,862	△655	
為替換算調整勘定	933	758	△175	
自己資本比率	70.9%	69.0%	-	

連結貸借対照表

(単位:百万円)

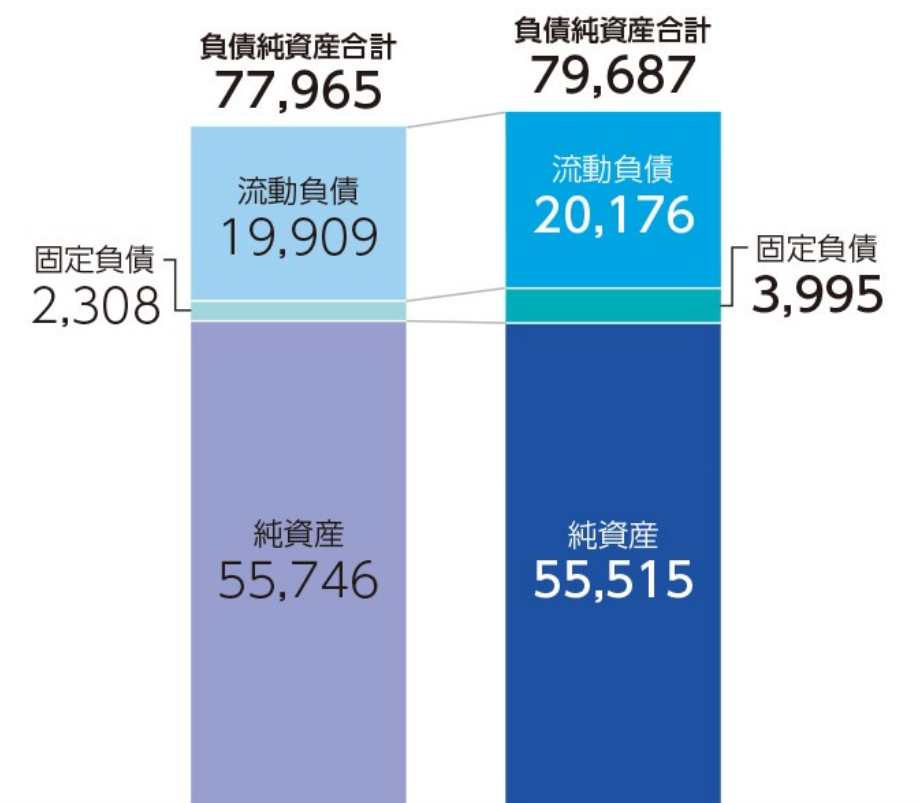
資産の部

前期末 (2016年3月31日) 当期末 (2017年3月31日)



負債の部

前期末 (2016年3月31日) 当期末 (2017年3月31日)



キャッシュ・フロー

(百万円)

	2016年3月期	2017年3月期	推移額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,454	1,354	△100
投資活動によるキャッシュ・フロー	890	△1,192	△2,083
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,180	△1,585	594

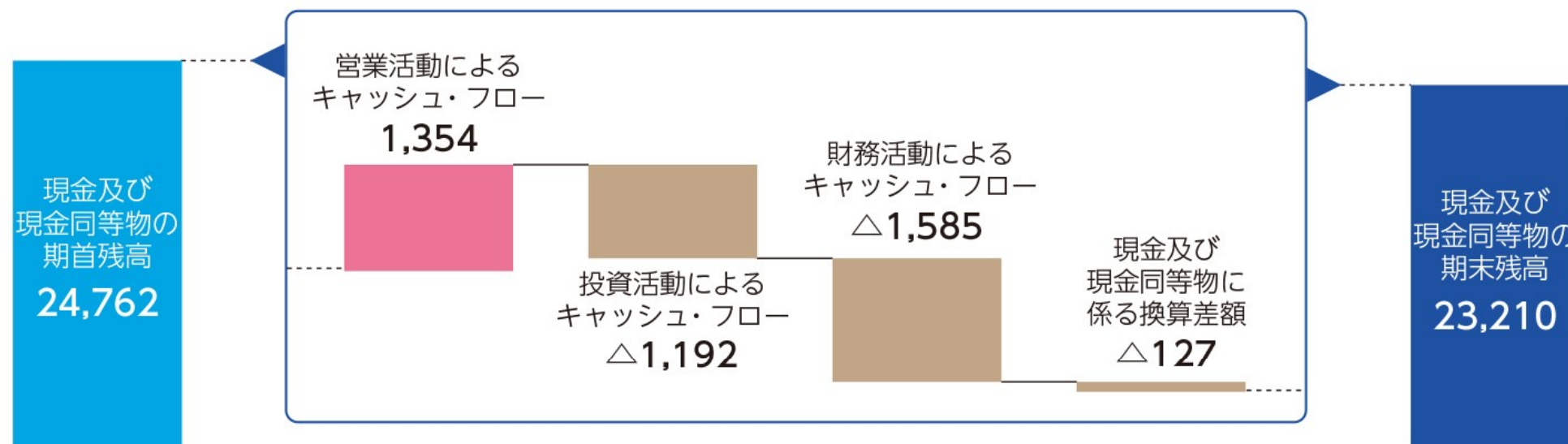
(前年度比)

現金及び現金同等物の期末残高	24,762	23,210	△1,552
----------------	--------	--------	--------

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

当期 (2016年4月1日～2017年3月31日)



株主様への配当性向と還元率

配当性向	数値
配当金 (4 0 円／株)	915,830,920円
連結当期純利益	1,271,410,113円
配当性向	71.6%

株主還元率	数値
配当金	915,830,920円
自社株買 (500,000株：2017年2～3月市場買付分)	656,598,400円
合計	1,572,429,320円
連結当期純利益	1,271,410,113円
株主還元率	123.68%

今後の施策

今後の施策

- ルネサスエレクトロニクスビジネスについて
- 各種ビジネスの状況について
- 娯楽機器ビジネスの現状と見通し
- 企画提案型ソリューションプロバイダーへ

当社のビジネス領域

新光商事は、お客様の成功のために、製品提供、最適物流提案はもとより、技術サポート、開発コーディネーション、EMS事業、海外展開等ご要望に合わせたビジネスソリューションをご提案致します。

【デバイスソリューション】

- 半導体
ルネサスエレクトロニクス(株)、
ザイリンクス(株)、エスアイアイ・セミコンダクタ(株)他
- 電子部品
TDK(株)、(株)トーキン、京セラ、他

新光商事(株)・NT販売(株)

【グローバルサポート】

- IPO事業の展開
- 海外EMS事業の展開
- 海外移管ビジネスサポート

Novalux(海外拠点)
海外現地法人 10
支店／事務所 11

お客様

【受託開発・技術支援】

- 組込みソフトウェア受託開発
- ハード・ソフト・システム開発
- アプリケーションソフトウェア受託開発

新光商事LSIデザインセンター(株)
新光商事(株)/ノバラックスジャパン(株)

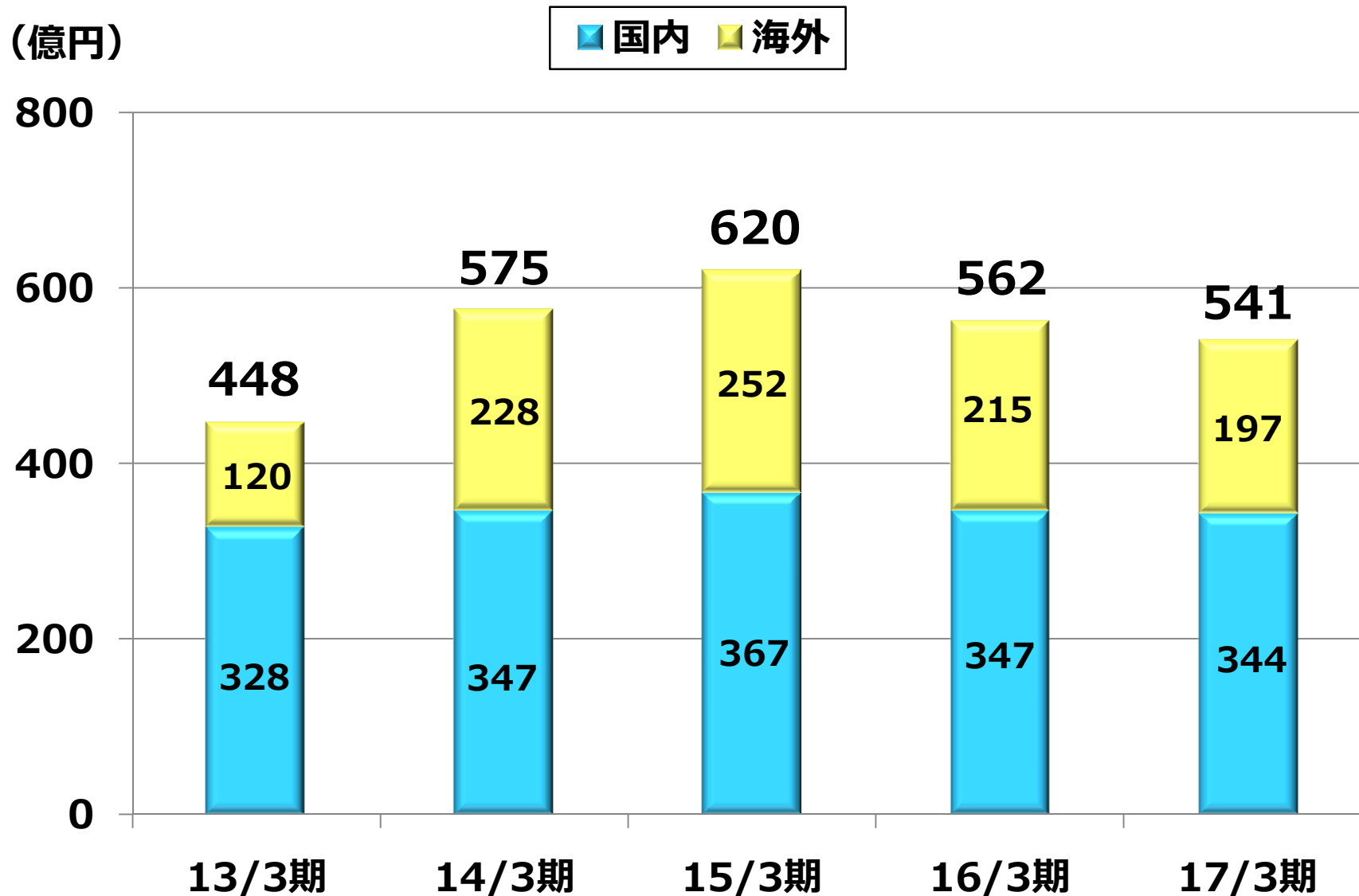
【EMSソリューション】

- システム開発
- プリント基板実装・組立
- 受託生産協業パートナー

調階電子科技(深圳)有限公司
新光商事(株)/ノバラックスジャパン(株)

ルネサスエレクトロニクスビジネスについて

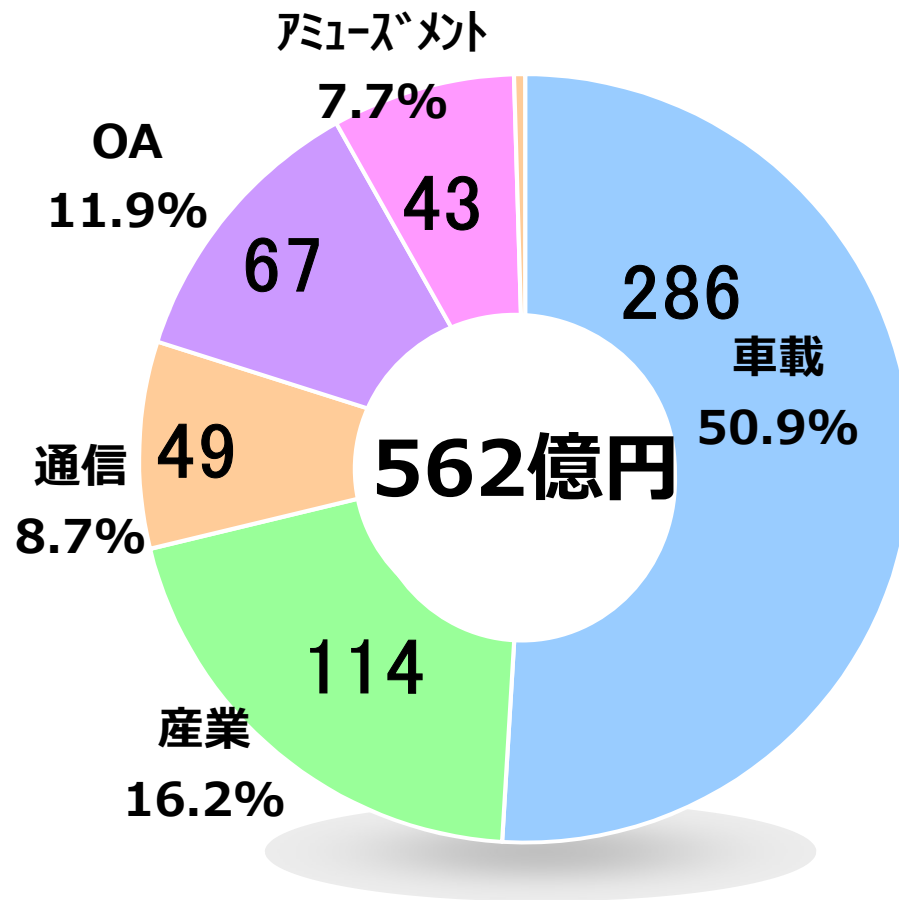
【ルネサス製品 売上推移】



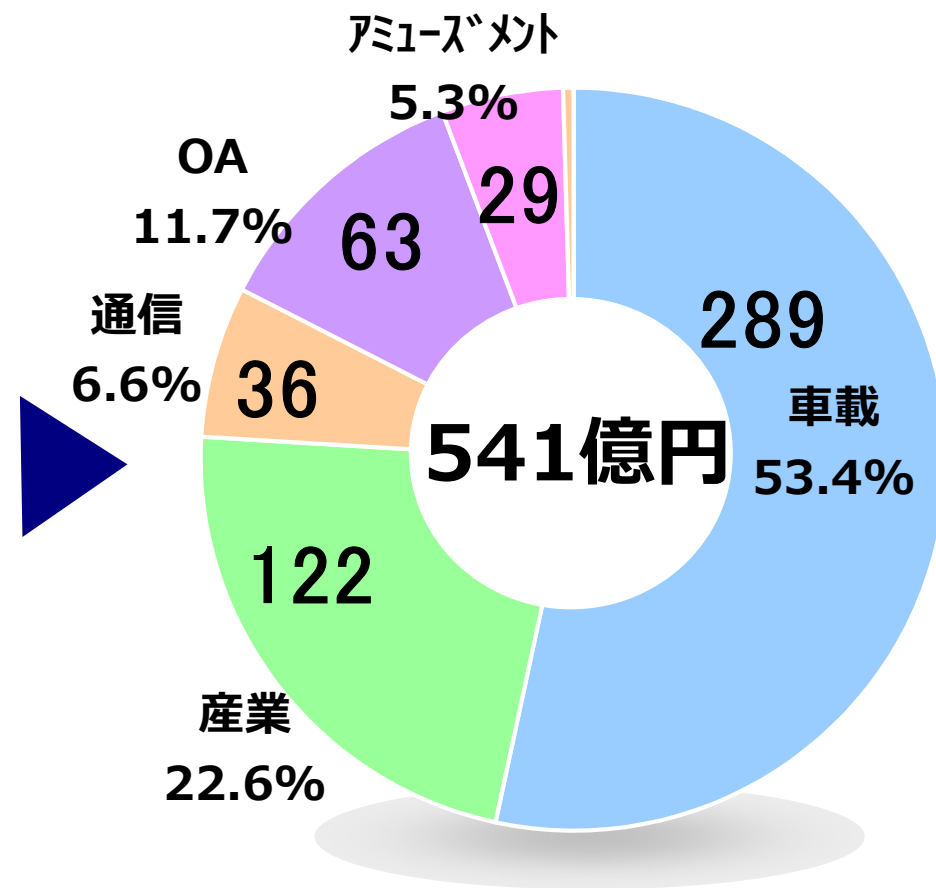
ルネサスエレクトロニクスビジネスについて

【分野別売上 前年度比較】

【16年3月期実績】



【17年3月期実績】



ルネサスDevCon展示事例

LPWA (LoRa) とは、低消費電力で長距離を伝送する事に適した無線通信技術です。
免許が不要なISMバンド帯を使用します。
本内容は、当社の429MHz帯を用いて、クラウド上で見える化するソリューションです。

LoRaの適用アプリケーション例

スマート シティ

- ✓スマートメーター情報管理
- ✓街路灯制御

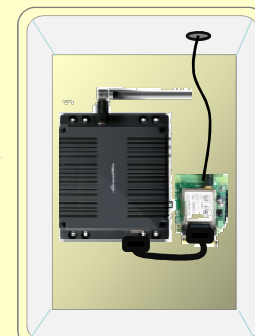
防災・環境保全

- ✓洪水・冠水状況モニタ/監視

429MHz帯 LoRa無線ネットワーク



センサーエッジ



ゲートウェイ

LPWA: Low Power Wide Area
LoRa: Long Range communication

Cellular Network
(3G/LTE)



センサーエッジ (デバイス)

Renesas MPU/RL78 & RX based devices



CIRCUIT DESIGN, INC.

SLR-429M



RENESAS

GR-SAKURA

ゲートウェイ

Renesas MPU/RX based devices



CIRCUIT DESIGN, INC.

SLR-429M

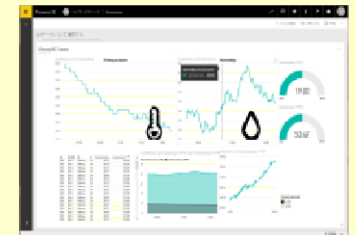


@t.
Atmark Techno

Armadillo

Cloud/BIツール

Microsoft Azure
Power BI



ルネサスDevCon展示事例

ルネサス車載向け製品によるモータ制御ソリューションを開発、
当社開発・生産支援機能を加えたワンストップソリューション提案を推進中
国内外の展示会等を活用しお客様に直接訴求しています

新光ビジネスモデル（BLDCモータ制御）

開発

●BLDCモータ・インバータ開発システム

H/W 実負荷を接続した評価が可能



S/W 直ぐに、簡単に評価可能



Tool 評価に便利なツールを容易



評価

●開発受託・評価サービス

モータ開発経験のある
新光商事LSIデザインセンター
(SLD)による提案



計測機器



防音室

ISO26262
認証取得活動開始

Automotive SPICE
レベル3 認証取得

生産

●EMS・IPO・機構部品・熱/防振対策部品等

《EMS》Shinko Assembly China

《IPO》低価格部品購入

《機構部品・熱/防振対策部品等》

SAC



国内外の展示会への出展

【Renesas Devcon 2017】 【上海モーターショー2017】

新しく極低速度センサーレス制御を追加

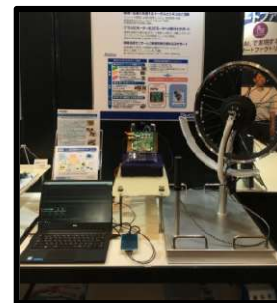
超低速での安定動作

RENEAS RL78



RL78 ECU Evaluation
Inverter Unit

極低速度
体験型デモ



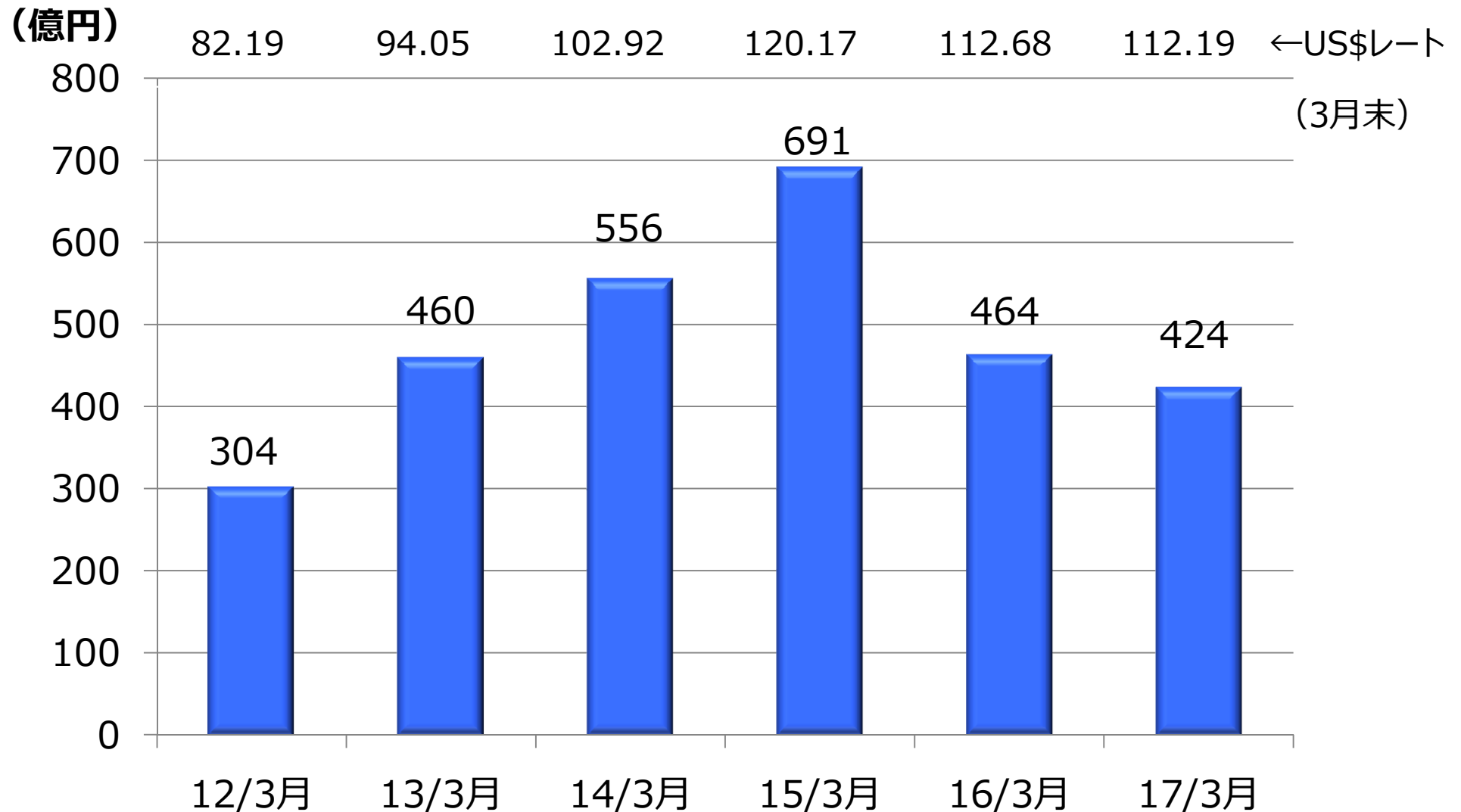
Renesas DEVCON 2017にて



上海モーターショー2017にて
武漢光谷ブースに出展

海外ビジネスの状況について

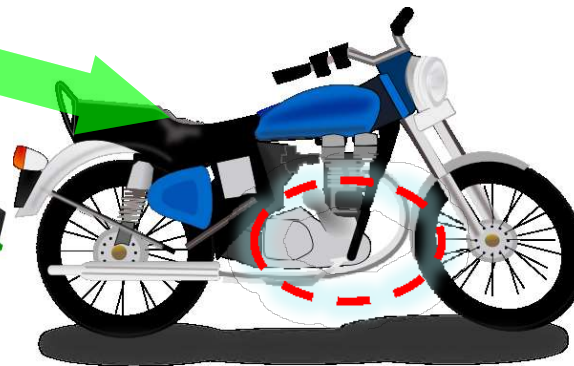
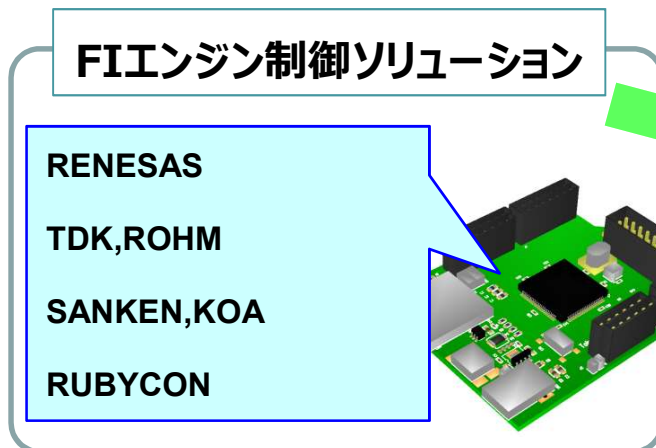
【海外現地法人 売上推移】



海外ビジネス拡大戦略

ソリューション提供活動による、インドビジネスの加速

- インドの現地力強化
 - インドで3拠点目となるオフィスをデリーに開設（2017年7月）
 - 現地での活動力強化のため、現地人材育成を加速
- FIソリューションにて2輪FIビジネスの展開を加速
- BLDCモーター向けインバータ制御ソリューションによる、さらなるビジネス開発活動を開始

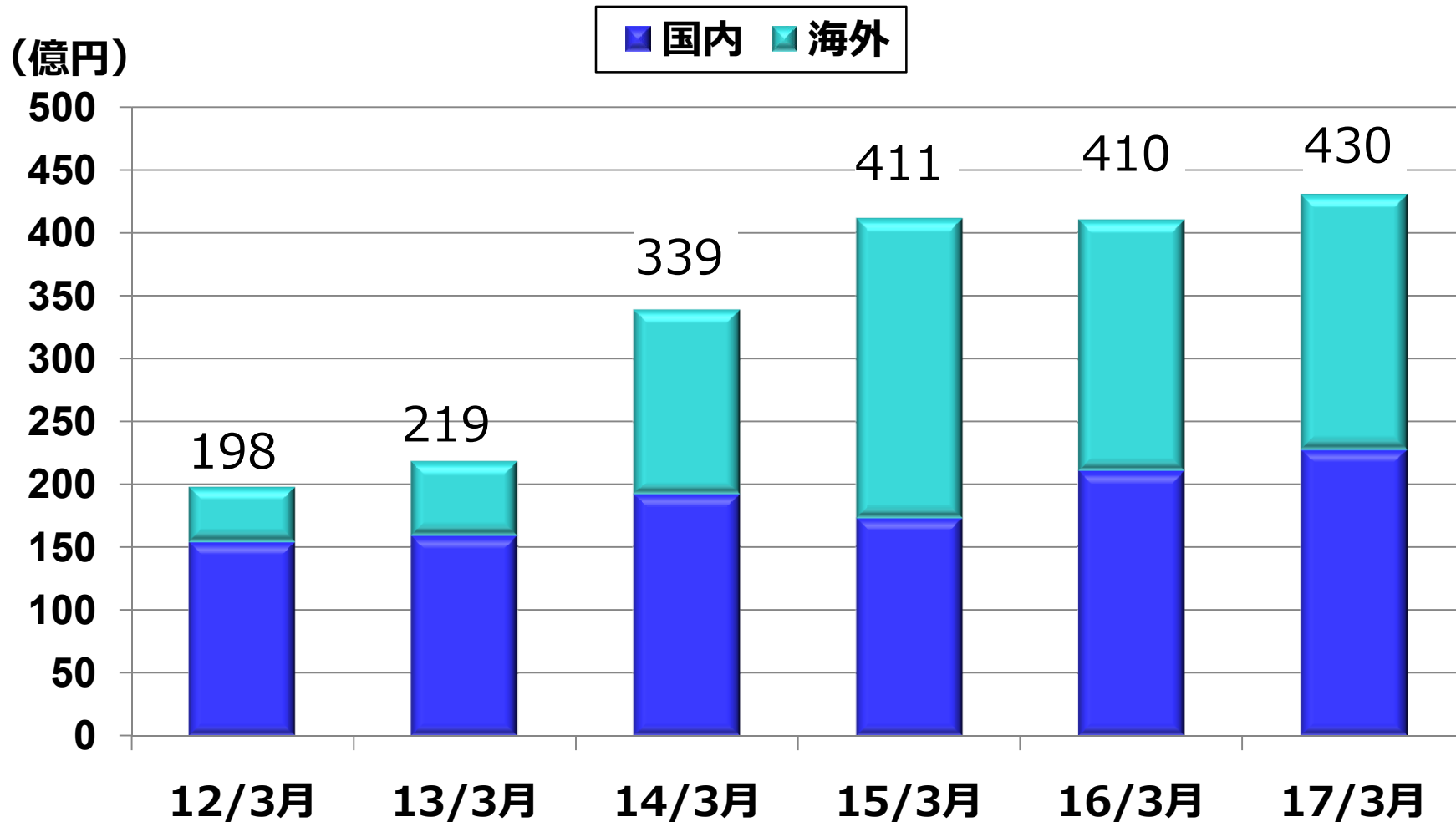


【3拠点でインドビジネスを加速】

車載ビジネス売上推移

【車載分野 売上推移】

- ・自動運転や安全運転につながるADAS関連機器が伸長した。
- ・環境対応、燃費向上につながるHEV/EV関連が伸長した。



車載ビジネスへの新たな取組み

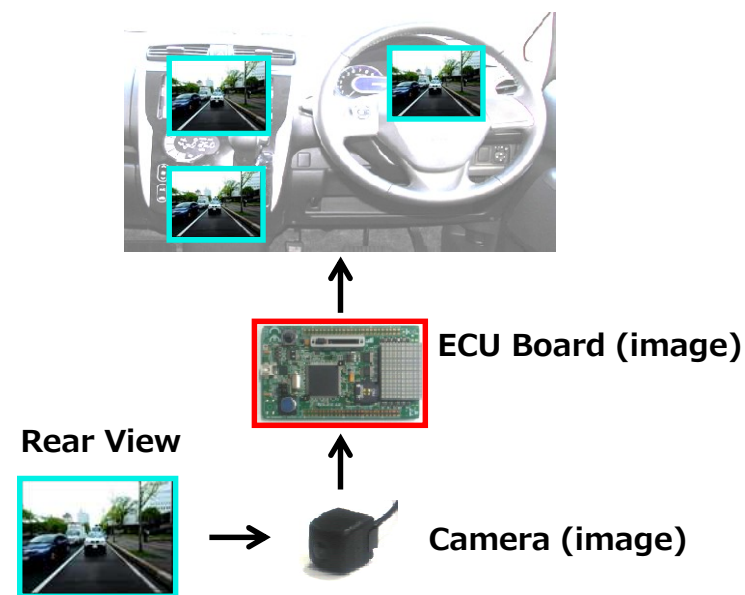
さらなる革新的なソリューションでビジネス拡大を目指す

【新しいコンセプトの後方視認/認識システム提案】

- マルチ・ディスプレイ化に対応した、使い勝手が良く便利な映像配信ソリューション
- ミラーレス化で必須となる後方視認 / 画像認識を機能モジュール化
- 後方視認 / 画像認識機能を必要とする車載表示システムメーカーの追加開発活動を支援

【リファレンスモデル】

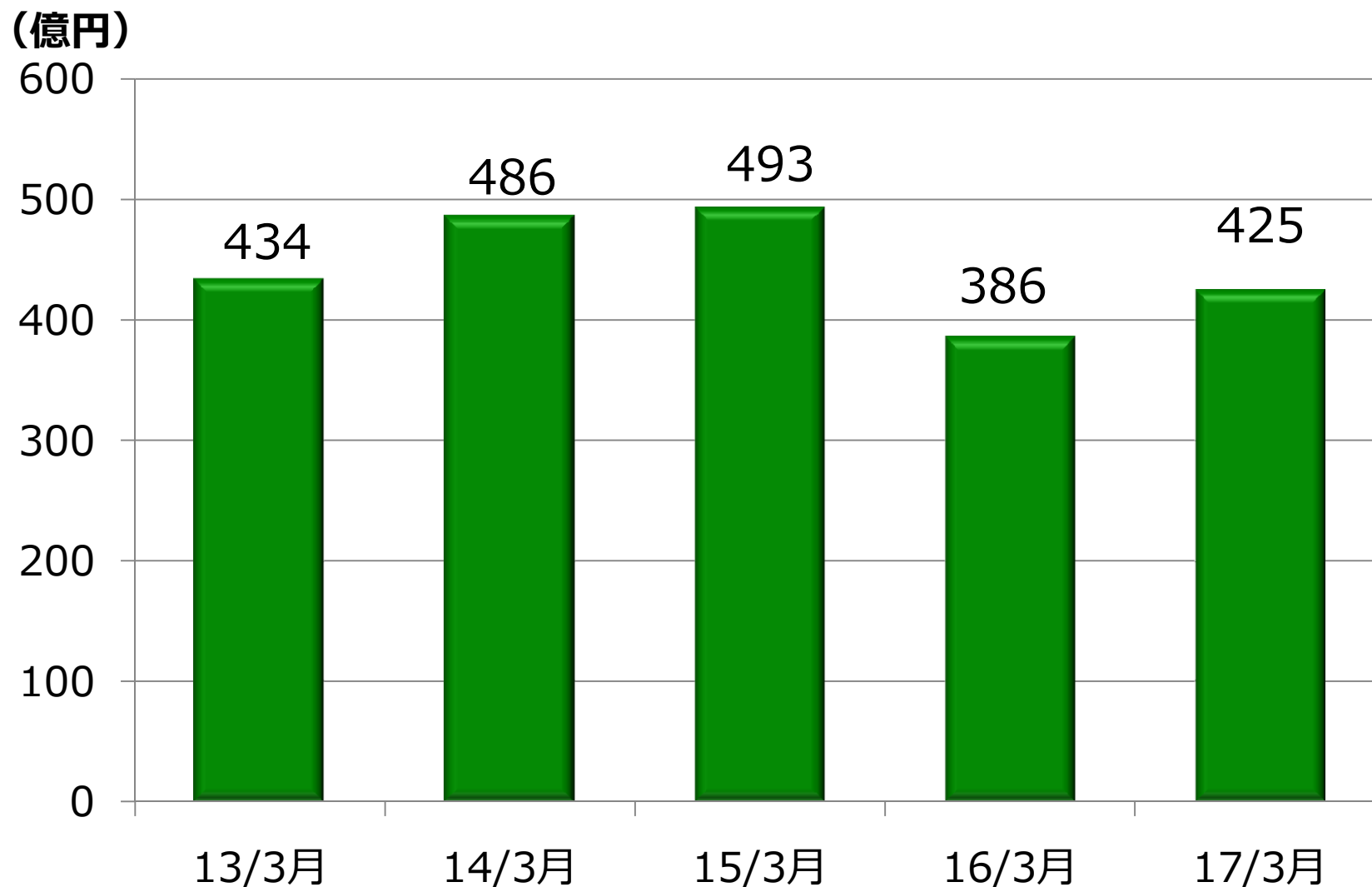
- 後方視認 + 画像認識を統合した、映像配信ECUを開発
- ゴースト / フレア低減カメラによる画像認識率の向上



【後方視認情報を必要なアプリケーションに配信】

産業関連ビジネスへの売上推移

【産業分野 売上推移】

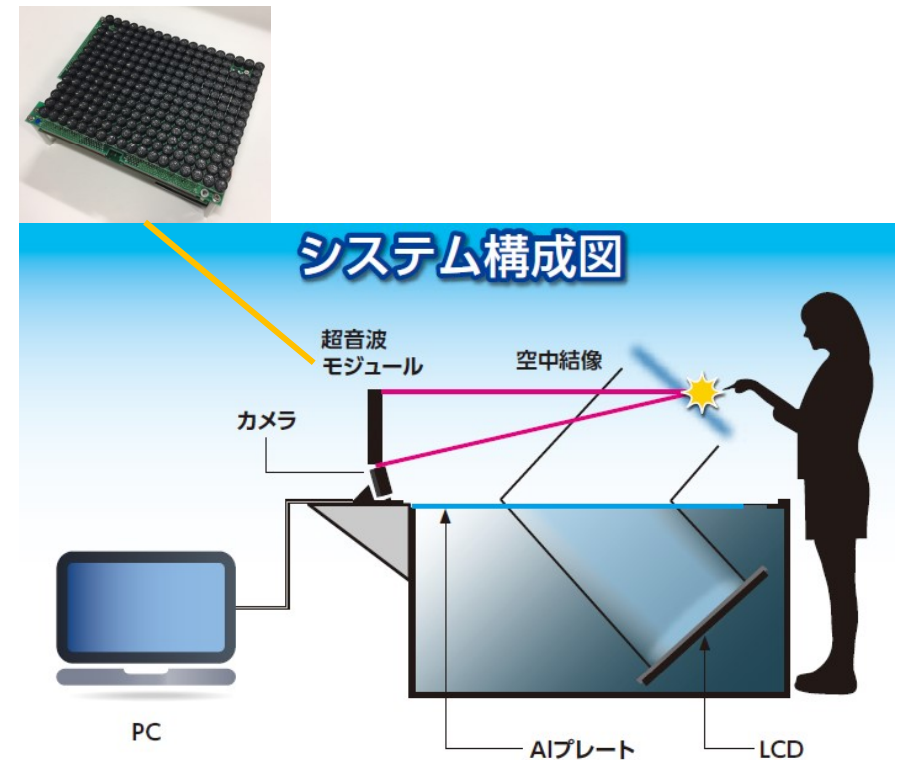


※産業分野に含まれる顧客

工作機械、半導体製造装置、医療機器、スマートメーター等

企画提案型ソリューションプロバイダーへ

AIplay-Touch®登場！



CEATEC JAPAN 2016でも出展した、超音波触覚ユニットの販売を開始しました！！
有名国立大学で開発された技術を、製品化したものです。
空中に触感のフィードバックを与え、非接触インターフェースに新たな可能性をもたらします。

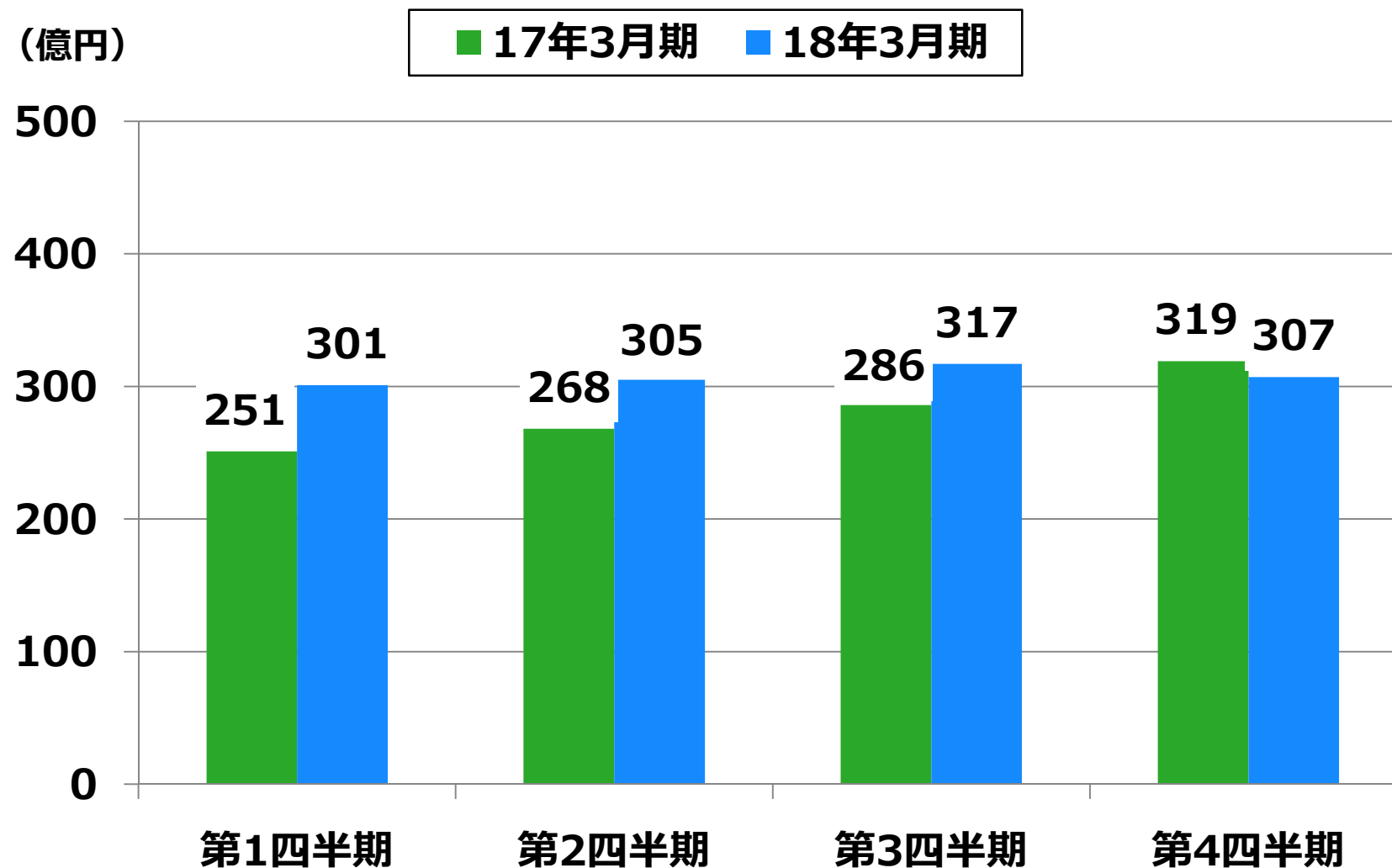
2018年3月期の見通し

通期業績見通し

(百万円)

	2017年3月期 実績	2018年3月期 見込	前期比	増減額
売上高	112,458	123,000	109%	10,542
営業利益	2,135	2,500	117%	365
経常利益	2,139	2,500	116%	361
当期純利益	1,271	1,700	133%	429
1株当たり 当期純利益	55円83銭	76円07銭	-	20円24銭

通期業績見通し（四半期別売上高）



株主還元について

- 1 株当たり配当金

	2018年3月期 予想
第2四半期	20円00銭
期末	20円00銭
年間	40円00銭

- 2018年3月期の配当性向52.6%予定。

ご清聴ありがとうございました。

連絡先

新光商事株式会社

取締役 正木 輝

企画室長 小林 直之

Tel: 03-6361-8062

Fax: 03-5437-8481

E-mail: t-masaki@st.shinko-sj.co.jp

nao-koba@st.shinko-sj.co.jp

住所: 〒141-8540

東京都品川区大崎 1-2-2

アートビレッジ大崎セントラルタワー13階

HP: <http://www.shinko-sj.co.jp>